

別紙1 参考様式

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
御船町	沢水	R4. 3. 9	R3. 3. 31

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積（a）	365
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	245
③地区内における70歳以上の農業者の耕作面積の合計	57
i うち後継者がいる農業者の耕作面積の合計	0
ii うち後継者がいない農業者の耕作面積の合計	57
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0
（備考）	

2 対象地区の課題

担い手となる若手がおらず、耕作放棄地が各所にみられるようになってきている。また、水路の維持・管理を行うための人材確保も難しい状況となっている。 山間地のため集約化が難しく、条件が悪い圃場が多いため、借り手を見つけることも難しい状況である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

これ以上の耕作放棄地の増加を防ぐため、現状の耕作規模を維持しながら地域を支える担い手を探していく。空き家を利用した新規就農者の移住、農地借地、オーナー化等を考慮して地域の活性化を図る。

（参考）中心経営体

中心経営体数	現状の耕作面積	農地の引き受けの意向
3 人	61 a	61 ha